



## 小構造物標準設計図集について（通知）

技術基準の種類：設計・施工  
通知日：平成6年3月25日

発管号外  
平成6年3月25日

部内各課長殿  
各土木事務所長殿  
鳥取港湾事務所長殿

土木部長

### 小構造物標準設計図集について（通知）

平成6年3月14日付発管第238号で設計業務共通仕様書を一部改正しましたが、この中で明示した「小構造物標準設計図集」を策定しましたので通知します。  
なお、主な内容については別紙のとおりです。

#### 別紙

「小構造物標準設計図集」の主な内容

- 1 本図書の目的  
設計者・発注者・施工者の三者がこの図書を常備、活用することにより、土木工事で使用する小構造物の標準化を図るとともに、適切に設計・積算・施工できるように策定しました。
- 2 本図書の利用方法  
本図書「本書の使用に当たって」を参照してください。
- 3 構造を検討した主な事項（ ）内は頁  
(1) 自由勾配側溝（3 - 16）  
基礎コンクリート及び基礎砕石の幅を統一した。  
(2) 呑口工・吐口工（3 - 33 ~ 36）  
標準的な構造を定めた。  
(3) 道路用縦排水路（3 - 47 , 48）  
標準的な構造を定めた。  
(4) 堤外水路（4 - 1 , 2）  
型枠の施工性を考慮しブロック積みの天端に控えをとった。  
(5) 縦水路（4 - 3 , 4）  
標準的な構造を定めた。  
(6) 歩車道境界ブロック（5 - 1 , 2）  
鳥取県タイプは廃止し、JISタイプの歩車道境界ブロックを使用することとした。  
(7) 路肩保護コンクリート工（5 - 3 , 4）,  
水路兼用路肩保護コンクリート（5 - 5 , 6）  
用心鉄筋を廃止した。